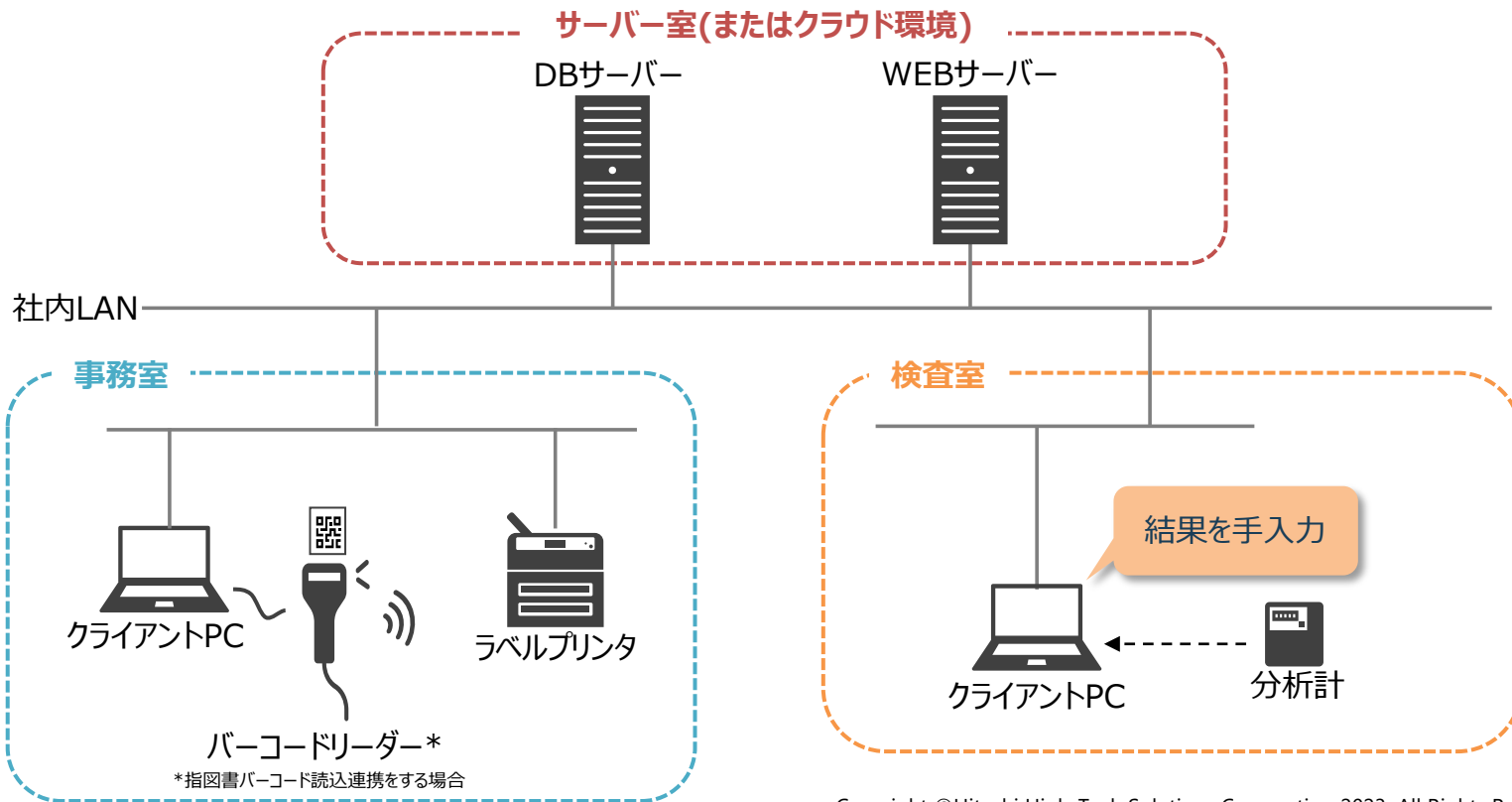

LabDAMS[®] システム構成例

2023年10月版

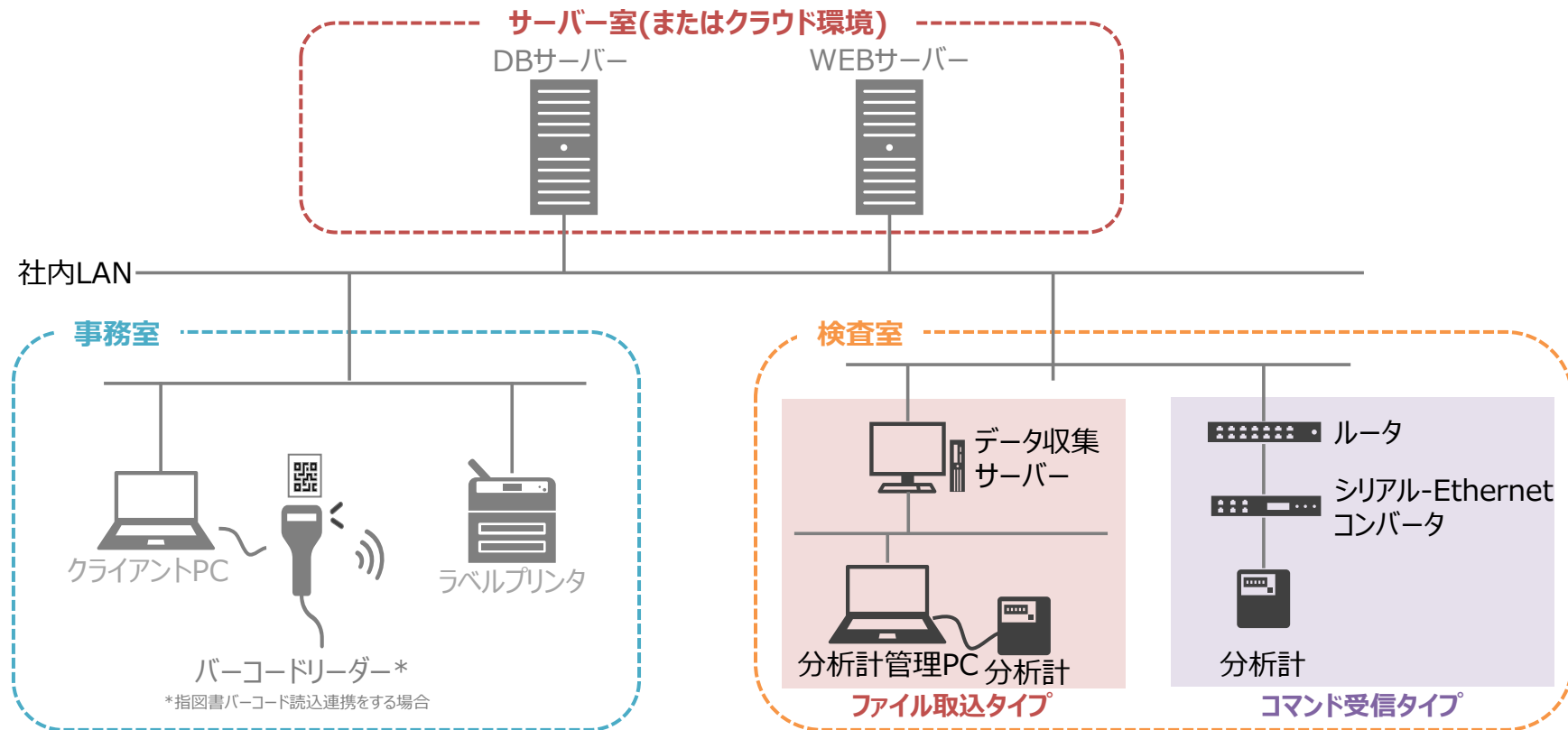
区分	No.	機能	仕様
標準	1	マスター情報管理	各種マスター情報の登録・参照機能。管理品名、試験項目、規格、試験記録シートなど。
	2	試験指図	試験依頼の受付、指図の発行・承認。バーコード読込による指図書入力支援機能。
	3	試験実施	試験指図表示、実績の登録(手入力(数値・選択肢・チェックボックス・ファイル登録・備考入力など))。
	4	結果判定	試験結果の可否判定、承認。
	5	成績照会	試験情報、試験項目情報の照会。グラフ表示、試験情報の外部出力(tsv形式)
	6	試験結果集計	任意の期間における試験結果を集計、平均値や標準偏差等の統計値の表示。
	7	成績書発行	試験成績書、外部試験成績書の発行。
	8	監査証跡	各種操作の登録内容、変更内容の履歴の表示。
オプション	①-1	分析計接続 (コマンド受信タイプ)	分析計とのオンライン接続(RS-232C通信)にて分析データを取込、検査結果としてデータベースに登録。
	①-2	分析計接続 (ファイル通信タイプ (管理用PC付))	分析計とのオンライン接続(データファイル取込)にて分析データを取込、検査結果としてデータベースに登録。 1つのデータファイル内に複数ロットの検査結果が含まれる場合は、複数受信機能で取込が可能。
	①-3	分析計接続テスト	分析計接続設定の補助機能。 分析計とのオンライン接続(コマンド通信/データファイル取込)による接続設定の結果確認。
	②	機器管理	分析計機器の 点検管理 、 有効期限管理 。
	③	グレード管理	出荷先ごとの品質規格(グレード) を設定し、検査結果から自動規格判定。
	④	上位システム連携	上位システムとデータを連携し、 試験指図の自動作成および判定結果の自動送受信 。
	⑤	検体管理	検体情報の管理 、試験指図と検体の紐づけ。ラベル発行による検体管理の運用支援。

- ・サーバーはお客さままでのご用意をいただくことを推奨しております。
- ・クライアントはお客さままでご用意いただくことを前提としております。(現在お使いの端末を流用可能)(※要スペック確認)



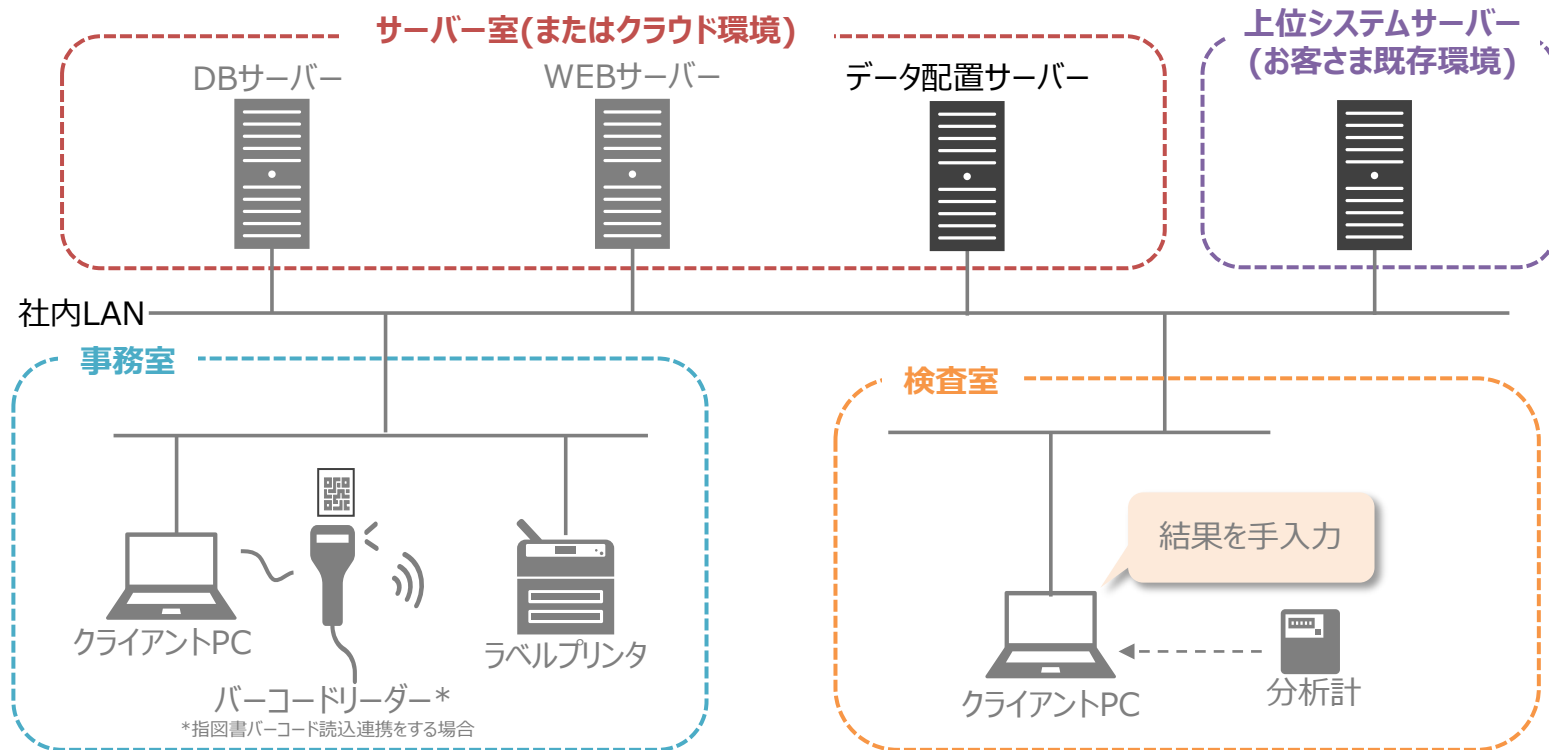
システム構成(分析計接続オプション)

- ・サーバー・シリアルEthernetコンバータはお客さままでのご用意をいただくことを推奨しております。
- ・クライアントはお客さままでご用意いただくことを前提としております。(現在お使いの端末を流用可能)(※要スペック確認)



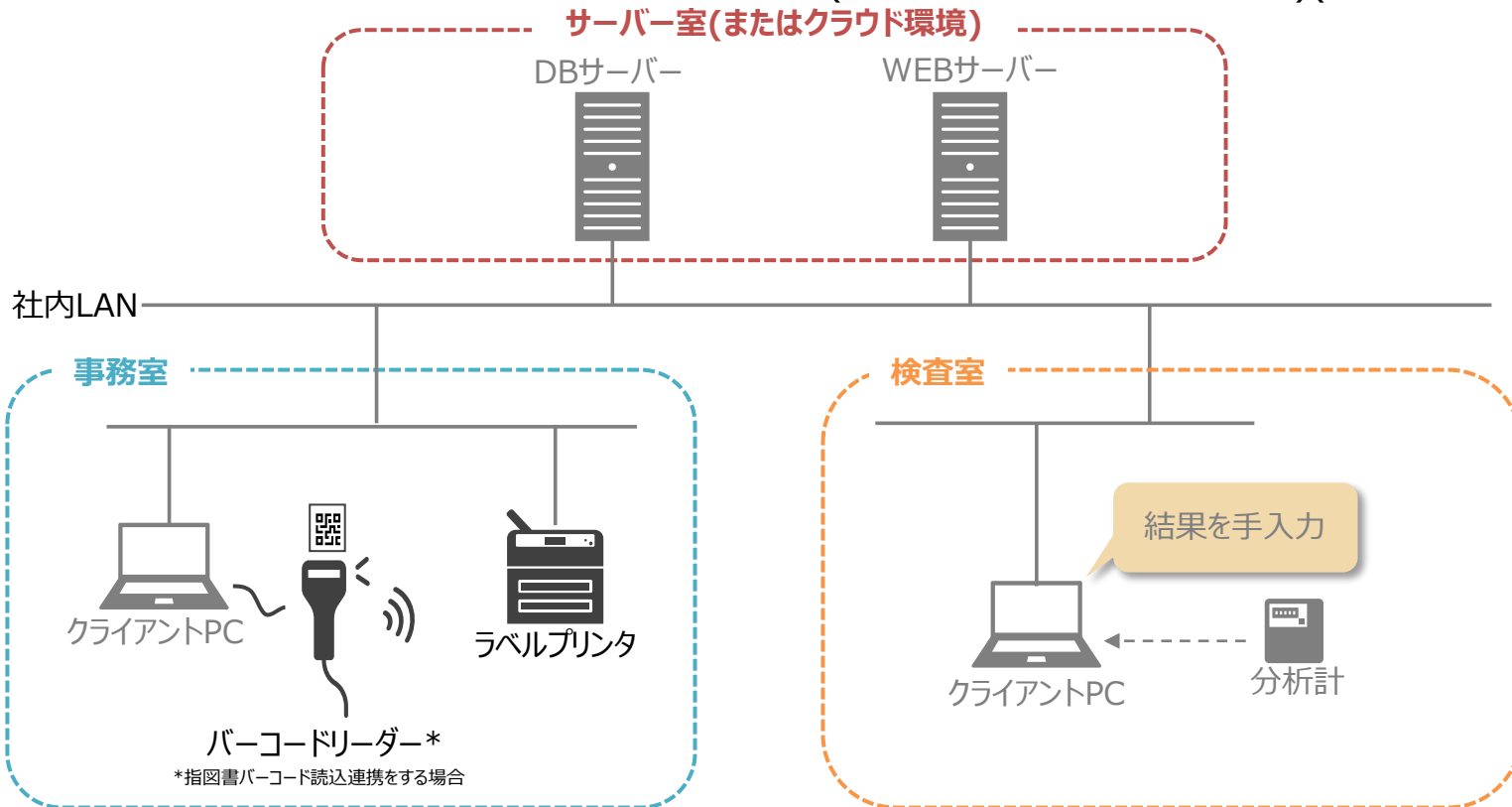
システム構成(上位システム連携オプション)

- ・サーバーはお客さままでのご用意をいただくことを推奨しております。
- ・クライアントはお客さままでご用意いただくことを前提としております。(現在お使いの端末を流用可能)(※要スペック確認)



システム構成(検体管理オプション)

- ・サーバーはお客さままでのご用意をいただくことを推奨しております。
- ・クライアントはお客さままでご用意いただくことを前提としております。(現在お使いの端末を流用可能)(※要スペック確認)



No.	ハード	項目	仕様
1	Webサーバー	OS	Windows Server 2016 Standard (64bit) または Windows Server 2019 Standard (64bit)
		CPU	Intel® Xeon® (2コア以上)
		メモリ容量	8GB 以上
		HDD空き容量	500GB 以上
		必要ソフト	Windows Server CAL 2016 Japanese / OpenJDK 11(jdk-11.0.1) / Apache Tomcat 9.0.64 / Apache HTTP Server v2.4.54 / LibreOffice v6.2.8.2 / Multi LABELIST V5 Enterprise v5.9.9.0 / Multi LABELIST V5 Enterprise(Web Api) v5.9.9.0
2	DBサーバー	OS	Windows Server 2016 Standard (64bit) または Windows Server 2019 Standard (64bit)
		CPU	Intel® Xeon® (2コア以上)
		メモリ容量	16GB 以上
		HDD空き容量	1TB 以上
		必要ソフト	Windows Server CAL 2016または2019 Japanese / SQL Server 2016 Standard SP2 または 2019 Standard / SQL Server 2016 または2019 クライアントアクセスライセンス(1CAL) / SQL Server Management Studio

No.	ハード	項目	仕様
3	クライアント PC	OS	Windows 10 Pro (64bit) または Windows 11 Pro (64bit)
		CPU	Intel® core i5 以上
		メモリ容量	4GB 以上
		HDD空き容量	100GB 以上
		画像解像度	1366×768 以上
		必要ソフト	Microsoft Edge(90.0.818.66) または Google Chrome(103.0.5060.53) / .Net Framework4.6 / Office Excel2016 または Microsoft 365 Excel(32bit版)(※)

※Excelはマスタ登録、試験記録のためのワークシート、成績書フォーマット作成に使用します。

標準の動作環境に加えて下記が必要となります。

No.	ハード	項目	仕様
1	データ収集 サーバー (分析計接続 の場合)	OS	Windows Server 2016 Standard (64bit) または Windows Server 2019 Standard (64bit)
		CPU	Intel® Xeon® (2コア以上)
		メモリ容量	8GB 以上
		HDD空き容量	500GB 以上
		必要ソフト	Windows Server CAL 2016 Japanese
2	データ配置 サーバー (上位システム 連携の場合)	OS	Windows Server 2016 Standard (64bit) / Windows Server 2019 Standard (64bit) または Windows 10 Pro (64bit) / Windows 11 Pro (64bit)
		CPU	Intel® Xeon® (2コア以上) または Intel® core i5 以上
		メモリ容量	4GB 以上
		HDD空き容量	100GB 以上
		必要ソフト	NET Framework4.8 / OpenSSH